



日本共産党 品川区議会議員 区政報告 のだて 稔史

事務所：品川区豊町6-2-1 TEL：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 TEL：03-5742-6818

区政報告について
ご意見、ご要望を
お寄せ下さい。

さっそく、区政が動いた！ 粘り強い提案が実現の力に

低所得世帯へ給付金3万円、学校給食無償化対象拡大 自転車ヘルメット購入費2千円助成等



▲本会議場にて日本共産党品川区議団（左から安藤、石田、鈴木、中塚、のだて）

補正予算が可決

5月26・29日の臨時議会に区は補正予算を提案し、全会一致で可決しました。

この間、物価上昇など区民の苦しい生活実態を示し繰り返し提案してきたことが実現の力に。区議選から1か月のこの時期にさっそく区政が動きました。

ウラへ続く

補正予算の主な内容

- ① 3万円の給付金（住民税非課税世帯等） 住民税非課税世帯（4万世帯）等、家計急変世帯（申請が必要）が対象。受付開始は7月中旬。
- ② 子ども1人5万円の給付金（低所得の子育て世帯） 住民税非課税の子育て世帯（約5千世帯）等、家計急変世帯（申請が必要・5月下旬受付開始）が対象。①と併用可。
- ③ 都立特別支援学校に通う障害児童の給食費無償化 約350人が対象。4月にさかのぼって支給。
- ④ 妊婦健診の助成拡充 超音波検査費用の助成が1回から4回に拡充。4月にさかのぼって助成。
- ⑤ 自転車ヘルメット購入費助成 1個につき2千円分の区内共通商品券を配布。4月購入までさかのぼって助成。家族でまとめて申請可能。領収書、自転車保険の書類などが必要。
- ⑥ 介護・障害者事業所、保育園への物価高騰対策支援 光熱水費や給食食材の値上げに対する助成。
- ⑦ 省エネルギー対策設備更新助成金 中小業者、個人事業主が冷蔵庫や冷暖房機器等を省エネ設備に更新する際、80万円を限度に4/5を助成。

のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、37歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所で6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。シブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

くらしを支えるために全力

コロナ禍に加え、深刻な物価上昇が区民の暮らしを襲っています。

共産党は年金暮らしの高齢者や非正規雇用など所得の少ない方の暮らしを支えるため、非課税世帯だけでなく対象を拡大した給付金を提案してきました。そうした下で今回、住民税均等割りのみ世帯も給付金の対象に加わりました。

学校給食費では特別支援学校を含めた全ての児童が給食費無償になるよう繰り返し求めてきました。

他にも妊娠出産費用の無償化や区内の中小零細企業の省エネ設備更新への助成も求めてきました。

区議選後の5月に補正予算が提案されるのは極めてまれな事です。

それだけ物価高騰による区民への影響が深刻で、急を要する対応が必要だと言つ事だと思ひます。

引き続き、住民のくらしを支えるために力を尽くします。

共産党区議団が森澤区長に提出 (5月19日)

物価高騰から区民の暮らしを守る緊急要望



共産党区議団は5月19日、緊急要望を品川区に提出しました。

内容は、低所得世帯や子育て世帯への区独自の電気・ガス代補助、国保料の値上げ中止・引き下げ、区独自の大学

生等への給付型奨学金創設、区営住宅増設、低所得世帯へのエアコン設置助成と電気代補助などです。

対応した桑村副区長は、「区長に伝え、検討します」と述べました。

他の委員会	
議会運営委員会	安藤たい作
	石田ちひろ
行財政改革特別委員会	中塚 亮
	石田ちひろ
災害・環境対策特別委員会	鈴木ひろ子 <small>副</small>
	のだて稔史

常任委員会	
総 務	中塚 亮
区 民	石田ちひろ <small>副</small>
厚 生	鈴木ひろ子
建 設	のだて稔史
文 教	安藤たい作

共産党区議の
新所属委員会
※正：委員長、副：副委員長

無料
法律相談

6月13日(火) 午後6時~8時

会場：のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士と一緒にお話を伺います。
できるだけ事前にご連絡下さい。TEL 3786-6674

日本共産党